



適切な消毒薬の選び方・使い方

有効な消毒薬は病原体によって異なります！

消毒薬	アルコール	塩化ベンザルコニウム	次亜塩素酸ナトリウム
商品名の例	消毒用エタノール 70%イソプロパノール	オスバン、逆性石けん チアミトール	ピューラックス ハイター、ブリーチ
ノロウイルス ロタウイルス	×	×	○
インフルエンザ ウイルス	○	×	○
腸管出血性 大腸菌	○	○	○

【次亜塩素酸ナトリウムの希釈の方法（原液濃度5～6%の場合）】

消毒対象	濃度と希釈方法
<p>便や吐物が付着した (含まれるウイルス・菌量が非常に多い) 床や便器など</p> <p>吐物等を介した二次感染の予防</p>	<p>0.1% =原液10ml(ペットボトルキャップ2杯) +500mlのペットボトル1本の水</p>  <p>500ml</p>
<p>食器などの漬け置き、 ドアノブ、手すり、 おもちゃなど</p> <p>平常時の環境整備</p>	<p>0.02% =原液10ml(ペットボトルキャップ2杯) +2ℓのペットボトル1本の水</p>  <p>2ℓ</p>

【次亜塩素酸ナトリウムを使用して消毒するときの注意】

- ・ 新型コロナウイルスの消毒については、0.05%(500ppm)次亜塩素酸ナトリウムが推奨されています
- ・ スプレー式の消毒は推奨しません！ウイルスが飛び散って感染をひろげます
- ・ 希釈したあとは保存状況によって濃度が下がっていきます。使う直前に希釈しましょう
- ・ 原液は密閉し冷暗所に保存し、使用期限内に使い切りましょう
- ・ 金属を腐食させる性質があるため、消毒から10分程度たったら水拭きしましょう
- ・ 使用時は十分に換気をしましょう
- ・ その他製品に記載されている使用上の注意をよく読んで使用しましょう

適切な消毒薬の選び方・使い方

吐物処理するときの注意点

- ◆ 空気の流れに注意して必ず換気をしましょう
- ◆ 使い捨て手袋・マスク・ガウン(またはエプロン)を使用しましょう
- ◆ 吐物が乾燥すると、ウイルスが空中に舞い上がります
乾燥する前に手早くペーパーで吐物をおおって、
0.1%次亜塩素酸ナトリウムを浸して除去しましょう
吐物を除去した部分とその周囲を10分間消毒しましょう

吐物処理セットの例



名称	注意点	個数
使い捨てキャップ	必要な場合	1枚以上
使い捨てマスク	・不織布製のもの ・顔にフィットするもの	2枚以上 (複数サイズ)
使い捨てゴム手袋 (ニトリル手袋など)	・手にフィットするもの ・二枚重ねて着用	3組以上 (複数サイズ)
使い捨て袖付きガウン	袖なしのエプロンで代用も可 (着衣を肘上までまくりあげて汚染ないように固定する)	1枚以上
使い捨てシューズカバー		1組以上
スリッパ	必要な場合	1組以上

名称	注意点	個数
次亜塩素酸ナトリウム	・ノロウイルスにアルコールは効かない ・次亜塩素酸水とは異なる	1本
ペットボトル	500mlを5~6本程度 もしくは 2ℓを1~2本 (消毒液を入れて重くなるので、あつかいやすい方を選ぶ)	
ゴミ袋(ビニール袋)	45ℓ~70ℓ程度の大きめのもの	2~3枚
段ボール箱 or バケツ (ゴミ袋をかぶせて使用)	段ボール箱は使い捨てができる バケツの場合は汚染されないよう注意	1つ以上
ペーパータオル	不要なバスタオル等で代用可 (ぬれた状態でちぎれやすいものは不適切)	多めに